

2008年3月期 決算説明会

2008年5月15日
セガサミーホールディングス株式会社

[免責事項]

本資料における市場予測や業績見通しなどの内容は、現時点で入手可能な情報に基づき、経営者が判断したものであります。

従いまして、これらの内容はリスクや不確実性を含んでおり、将来における実際の業績は、様々な影響によって大きく異なる結果となりうることを、あらかじめご承知おきください。

【2008年3月期 通期実績】

決算ハイライト	3
トピックス	4
特別損益の状況	5
連結損益計算書（要約）	6
連結貸借対照表（要約）	7
キャッシュフローの状況（主要因）	8
セグメント情報	9
セグメント別実績:遊技機事業	10
セグメント別実績:アミューズメント機器事業	12
セグメント別実績:アミューズメント施設事業	14
セグメント別実績:コンシューマ事業	15
各種費用等の実績	17
上場子会社実績	18
サミーネットワークス / セガトイズ	19
タイヨーエレクトリック / トムス・エンタテインメント	20

【2009年3月期 計画】

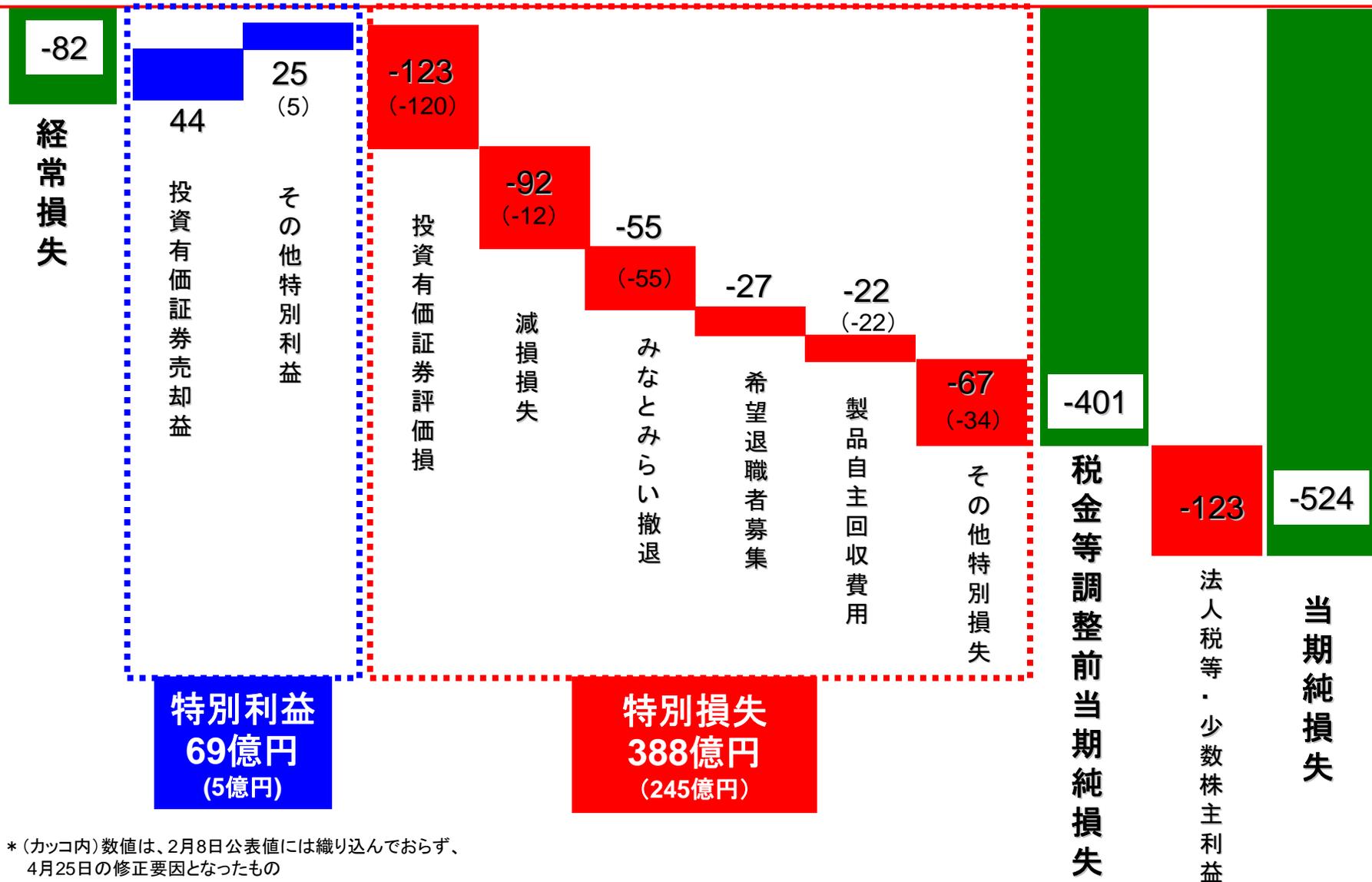
収益性向上のための施策	22
2009年3月期 計画	23
セグメント別計画	24
セグメント別計画:遊技機事業	25
セグメント別計画:アミューズメント機器事業	27
セグメント別計画:アミューズメント施設事業	28
セグメント別計画:コンシューマ事業	29
各種費用等の計画	31
上場子会社実績	32
サミーネットワークス / セガトイズ	33
タイヨーエレクトリック / トムス・エンタテインメント	34
補足資料	35

項目	概況	
	売上高・利益	売上高:4,589億円、営業損失:58億円、当期純損失:524億円 前年同期比で減収・営業赤字に
セグメント別 業績概況	■遊技機	<ul style="list-style-type: none"> ・前期比で減収減益 ・パチスロは厳しい新基準機市場を受け販売台数減少、期間限定レンタルプランの実施によりマージン低下 ・パチンコはタイヨーエレクトリックの下期貢献も、販売台数が前期比で減少
	■アミューズメント機器	<ul style="list-style-type: none"> ・前期比で減収減益 ・一部主力タイトルの販売を翌期に延期 ・営業費用として織り込んでいた機器不具合対応費用は特別損失として計上
	■アミューズメント施設	<ul style="list-style-type: none"> ・前期比で減収、営業損失 ・既存店売上高は前年同期実績を下回る ・低収益店舗の閉店・売却を推進
	■コンシューマ	<ul style="list-style-type: none"> ・前期比で増収、営業損失 ・国内ゲームソフト販売が不調 ・海外ゲームソフト販売は堅調に推移
	■その他	<ul style="list-style-type: none"> ・前期比で減収、営業損失幅縮小 ・日商インターライフが子会社から持分法適用関連会社へ

項目	開示日	内容
株式取得・売却	■フィールズ株式売却	・譲渡株式数：27,500株 ・株式譲渡後も、事業の提携関係は維持
	■日商インターライフ株式売却	07/12/25 ・ピーアークホールディングスへの保有株式売却 ・子会社から持分法適用関連会社へ
	■タイヨーエレクトの子会社化	07/12/07 ・第三者割当増資引き受け、連結子会社化（所有割合：50.9%） ・開発・製造・販売に関する経営資源を共有、差別化された遊技機の開発、更なるコストの削減、著作権の有効活用、効果的な宣伝広告展開等、シナジーを追及
業務提携	■サンリオとのキャラクター開発	08/01/15 ・セガサミーグループ・サンリオで構成している分科会で新規キャラクターの開発を検討し、「ジュエルペット」を含め、複数の新規キャラクターの共同開発プロジェクトがスタート
収益回復施策	■AM施設の閉店・売却推進	・セガは将来性、収益性の低い約110店舗の閉店・売却を決定 ・2008/3期中にセガは88店舗の閉店・売却を完了
	■みなとみらいプロジェクト開発中止	08/03/28 ・コア事業に注力することを目的に本開発プロジェクト中止を決定
	■セガの希望退職者募集	08/02/08 ・コスト面の柔軟性回復を図る目的で約400名の希望退職者を募集
発生事実	■投資有価証券評価損の計上	08/04/04 ・123億5,500万円の評価損を計上（主にサンリオ社株式）

特別損益の状況

(億円)



* (カッコ内)数値は、2月8日公表値には織り込んでおらず、4月25日の修正要因となったもの

連結損益計算書 (要約)

(億円)	2007年3月期		2008年3月期			
	第2四半期 累計実績	通期実績	第2四半期 累計実績	通期実績		2月8日公表 通期見通し
				前期比		
売上高	2,835	5,282	2,310	4,589	-13.1%	4,750
営業利益	629	765	-43	-58	-	-60
経常利益	660	812	-39	-82	-	-70
当期純利益	379	434	-202	-524	-	-260

一株あたり 純資産(円)	1,362.68	1,341.80	1,196.21	1,030.09円	-311.71円	-
一株あたり 当期純利益(円)	150.80	172.47	-80.44	-208.26円	-	-
一株あたり 配当金(年間)	30	30(60)	30	15(45)	-15円/年	-

連結貸借対照表 (要約)

(単位: 百万円)

【 資産の部 】				【 負債・純資産の部 】			
科目	前期末	当期末	増減	科目	前期末	当期末	増減
現金・預金	146,645	101,539	△ 45,106	支払手形・買掛金	71,414	49,496	△ 21,918
受取手形・売掛金	83,492	72,541	△ 10,951	短期借入金	29,244	27,455	△ 1,789
有価証券	996	2,495	1,499	その他	52,363	55,912	3,549
たな卸資産	40,117	51,435	11,318				
その他	40,925	47,028	6,103	流動負債 計	153,021	132,863	△ 20,158
				社債	15,695	25,679	9,984
流動資産 計	312,175	275,038	△ 37,137	長期借入金	1,111	6,988	5,877
有形固定資産	111,897	104,029	△ 7,868	その他	21,254	22,484	1,229
無形固定資産	25,267	20,217	△ 5,050				
投資有価証券	63,471	35,608	△ 27,863	固定負債 計	38,060	55,151	17,091
その他	37,130	34,750	△ 2,378	負債合計	191,082	188,014	△ 3,068
				株主資本 計	348,565	278,253	△ 70,312
				評価・換算差額等 計	△ 10,496	△ 18,733	△ 8,237
				新株予約権	454	1,070	615
				少数株主持分	20,334	21,038	704
固定資産 計	237,765	194,604	△ 43,161	純資産合計	358,858	281,627	△ 77,231
資産合計	549,940	469,642	△ 80,298	負債及び純資産合計	549,940	469,642	△ 80,298

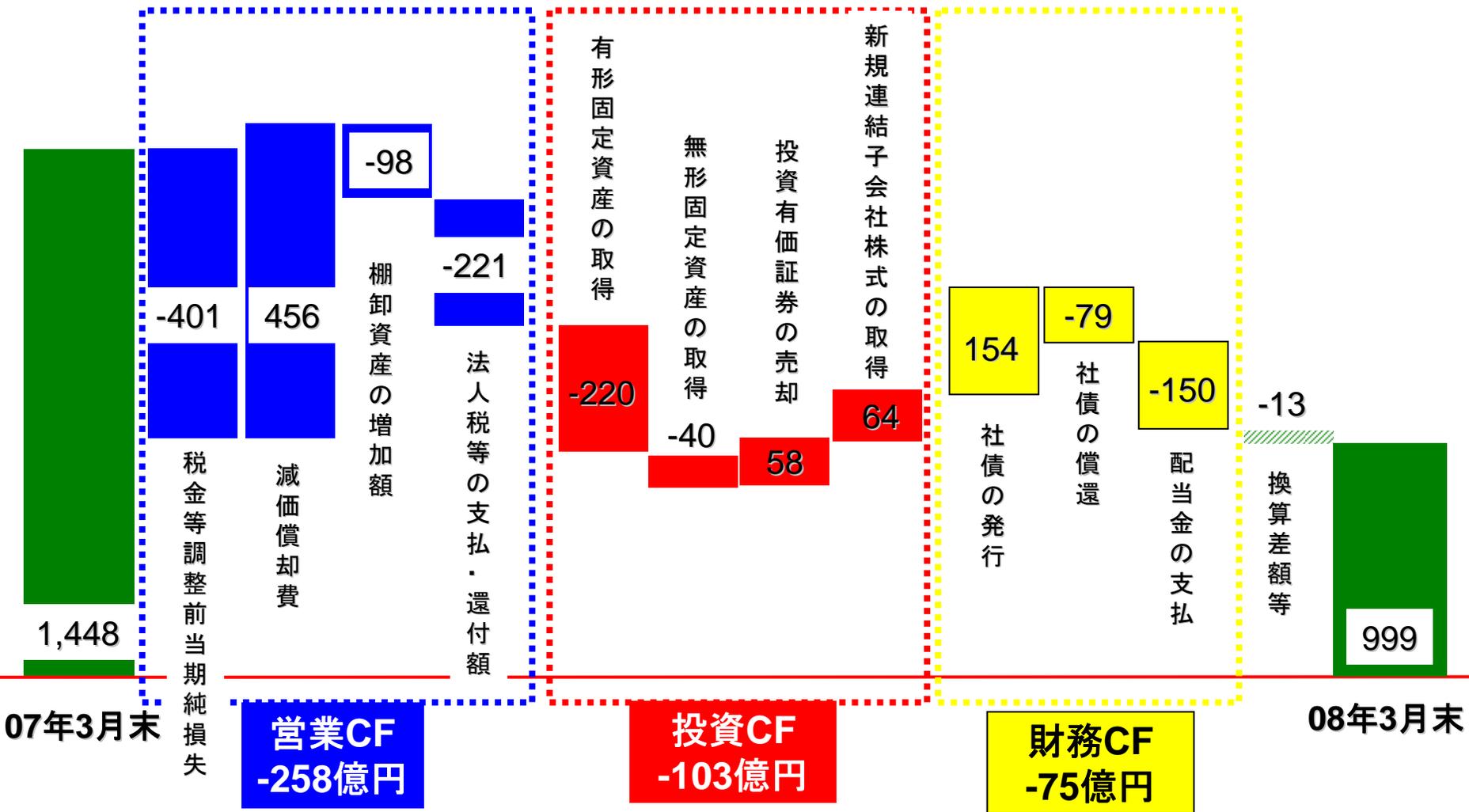
トピックス

- 流動資産: 現金・預金、受取手形・売掛金の減少等により、-371億円
- 固定資産: 投資有価証券の減少等により、-431億円
- 流動負債: 支払手形・買掛金の減少等により、-201億円
- 固定負債: 社債および長期借入金の増加等により、+170億円

(億円)	2007年3月末	2008年3月末	増減
総資産	5,499	4,696	-803
純資産	3,588	2,816	-772
自己資本比率	61.5%	55.3%	-6.2ポイント
流動比率	204.0%	207.0%	+3.0ポイント

キャッシュフローの状況(主要因)

(億円)



(億円)		2007年3月期		2008年3月期			
		第2四半期 累計実績	通期実績	第2四半期 累計実績	通期実績		2月8日公表 通期見通し
					前期比		
内訳	売上高	2,835	5,282	2,310	4,589	-13.1%	4,750
	遊技機	1,450	2,115	997	1,455	-31.2%	1,586
	アミューズメント機器	346	754	343	710	-5.8%	728
	アミューズメント施設	535	1,038	479	912	-12.1%	926
	コンシューマ	407	1,195	412	1,417	+18.5%	1,420
	その他	96	178	77	93	-47.7%	90
内訳	営業利益	629	765	-43	-58	-	-60
	遊技機	637	711	121	84	-88.1%	110
	アミューズメント機器	66	116	18	71	-38.7%	52
	アミューズメント施設	29	1	-22	-98	-	-114
	コンシューマ	-67	17	-125	-59	-	-47
	その他	-4	-13	-2	-0	-	-1
	消去等	-32	-67	-34	-55	-	-60

セグメント別実績：遊技機事業

(億円)	2007年3月期		2008年3月期			
	第2四半期 累計実績	通期実績	第2四半期 累計実績	通期実績		2月8日公表 通期見通し
				前期比		
売上高	1,450	2,115	997	1,455	-31.2%	1,586
パチスロ	1,234	1,737	788	1,037	-40.2%	1,100
(うち、レンタル売上)	(15)	(59)	(179)	(242)	(+310.1%)	-
パチンコ	161	283	141	281	-0.7%	340
周辺機器その他	55	95	68	138	+45.2%	146
営業利益	637	711	121	84	-88.1%	110
営業利益率	43.9%	33.6%	12.1%	5.7%	-27.9ポイント	6.9%

通期実績の概要

パチスロ	<ul style="list-style-type: none"> ■ 新基準機市場における低調な入替需要を受け、販売台数減少 ⇒ 前期販売実績52.3万台に対して、38.0万台の販売 ■ 期間限定レンタルプランにより利益率が低下(10月末をもって新規契約終了) 3月末時点のレンタル契約残高: 約17,000台 ■ 第4四半期販売の「北斗の拳2 ネクストゾーン」 ⇒ 部材のリユース効果により原価率大幅低減実現
パチンコ	<ul style="list-style-type: none"> ■ 前期販売実績13.2万台に対して、10.8万台の販売、前期比で減少 ■ 下期より新規連結のタイヨーエレクト社の業績寄与(パチンコ機の堅調な販売) ■ 新開発体制下での主力パチンコタイトルは2009年3月期中間期に投入計画

セグメント別実績：遊技機事業

販売実績：パチスロ

* 機種数は、期中に発売開始した新機種数を示す

ブランド	2007年3月期	2008年3月期	
	通期実績	通期実績	2月8日公表見通し
Sammy	5機種 426,159台	6機種 167,879台	6機種 178,000台
	RODEO	3機種 43,905台	5機種 85,117台
GINZA		2機種 19,922台	3機種 84,639台
	TAIYO ELEC	- -	1機種 10,947台
ユニット供給 <small>* 他社へのパチスロユニット提供</small>		7機種 33,436台	7機種 32,106台
	合計 (うち、レンタル台数)	17機種 523,422台 (26,487台)	22機種 380,688台 (111,334台)

販売実績：パチンコ

* 機種数は、期中に発売開始した新機種数を示す

ブランド	2007年3月期	2008年3月期	
	通期実績	通期実績	2月8日公表見通し
Sammy	11機種 108,568台	3機種 55,617台	3機種 65,000台
	GINZA	4機種 24,413台	2機種 10,931台
TAIYO ELEC		- -	4機種 41,636台
	合計	15機種 132,981台	9機種 108,184台

ブランド	主要販売タイトル名	今期累計販売台数	販売時期
Sammy	パチスロ北斗の拳2 乱世覇王伝 天覇の章	116,710台	7月
	北斗の拳2ネクストゾーン 闘・将	19,884台	3月
RODEO	デビル メイ クライ 3	48,723台	6月
	天下無敵！サラリーマン金太郎	16,048台	2月
GINZA	リングにかける1	52,180台	前期
	パチスロうる星やつら	27,542台	5月
TAIYO ELEC	パチスロ 伝説の巫女	10,914台	12月

ブランド	主要販売タイトル名	今期累計販売台数	販売時期
Sammy	CRサクラ大戦	41,488台	8月
GINZA	CRフランダースの犬と世界名作劇場	6,221台	2月
TAIYO ELEC	CRキングコング	10,686台	10月
	CR伝説の巫女	19,453台	12月

* タイヨーエレクトリックブランドについては、10月度以降の販売台数を記載

(億円)	2007年3月期		2008年3月期			
	第2四半期 累計実績	通期実績	第2四半期 累計実績	通期実績		2月8日公表 通期見通し
				前期比		
売上高	346	754	343	710	-5.8%	728
国内	314	657	280	607	-7.6%	-
海外	31	97	63	104	+7.2%	-
営業利益	66	116	18	71	-38.7%	52
営業利益率	19.0%	15.4%	5.2%	10.0%	-5.4ポイント	7.1%

通期実績

- 国内販売は計画に沿って順調に推移するも、売上・利益ともに前年を下回る
 ⇒「セガネットワーク対戦麻雀MJ4」、「三国志大戦3」等の販売が好調に推移
 ⇒主力タイトルの販売を2009年3月期に延期
- 北米地域の事業強化およびアジア地域における直販体制構築
 ⇒アジア地域における販売を日本からの直接販売を基本とする方針に転換
- 一部の機器不具合対応コストを特別損失として計上



主要販売品目

製品名	属性	販売数 実績 (2008年3月)
セガネットワーク対戦麻雀MJ4	ビデオゲーム	サテライトCVT: 8,935台 ライヴ機: 1,492台
スターホース2 シリーズ	メダルゲーム	サテライトCVT: 8,716台 サテライト: 803台
三国志大戦シリーズ	トレーディングカード ゲーム	サテライトCVT: 3,898台 サテライト: 712台
ダービーオーナーズクラブ 2008 フィールザラッシュ	ビデオゲーム	本体: 223台

(億円)	2007年3月期		2008年3月期			
	第2四半期 累計実績	通期実績	第2四半期 累計実績	通期実績		2月8日公表 通期見通し
					前期比	
売上高	535	1,038	479	912	-12.1%	926
(うち、海外施設売上高)	43	98	61	117	+19.3%	-
営業利益	29	1	-22	-98	-	-114
営業利益率	5.4%	0.1%	-	-	-	-
セガ既存店売上高前年比	100.2%	95.8%	89.0%	89.0%	-	89.2%
国内施設店舗数	463店舗	449店舗	433店舗	363店舗	-86店舗	371店舗
出店数	10店舗	18店舗	6店舗	12店舗	-	12店舗
閉店数	9店舗	31店舗	22店舗	92店舗	-	90店舗
AM施設事業 減価償却費	82	180	77	171	-5.0%	-
AM施設事業 設備投資額	118	181	87	159	-12.1%	-

通期実績

- 既存店舗の不振により、売上・利益ともに前年を下回る
 - ⇒セガ既存店売上高前年比:通期実績は89.0%
 - ⇒キッズカード販売枚数実績は1億500万枚、前期実績(2億1,600万枚)を下回る
- 収益性および将来性の低い店舗の閉店もしくは売却を推進
 - ⇒出店:12店舗、閉店:92店舗、うち、セガにおける店舗閉鎖は88店舗
- みなとみらい21地区における大型エンタテインメント施設開発計画中止
 - ⇒中止に伴う費用は特別損失として計上

セグメント別実績：コンシューマ事業

(億円)	2007年3月期		2008年3月期			
	第2四半期 累計実績	通期実績	第2四半期 累計実績	通期実績	2月8日公表 通期見通し	
					前期比	
売上高	407	1,195	412	1,417	+18.5%	1,420
ゲームソフト	208	761	197	948	+24.5%	-
ネットワーク他	199	434	215	469	+8.0%	-
営業利益	-67	17	-125	-59	-	-47
営業利益率	-	1.4%	-	-	-	-
CS事業 研究開発費	117	266	164	371	+39.4%	-
ゲームソフト販売本数(万本)	575	2,127	491	2,699	+26.8%	2,635

通期実績

- 国内ゲームソフト販売は「龍が如く 見参！」がヒットしたものの、前期比販売本数減少
- 海外ゲームソフト販売は「Mario & Sonic at the Olympic Games」の好調を受け、前期比販売本数増加
- 海外販売好調も国内販売低調、また研究開発費増加により営業損失計上
- 当セグメントの上場子会社3社については前期実績を下回る

ゲームソフト販売実績

		2007年3月期		2008年3月期		
		通期実績		通期実績		2月8日公表
		販売 タイトル数	販売本数 (万本)	販売 タイトル数	販売本数 (万本)	販売本数 (万本)
内訳	日本他	57	586	37	264	281
	米国	39	823	49	1,206	1,207
	欧州	44	718	52	1,227	1,148
合計		140	2,127	138	2,699	2,635

		2007年3月期		2008年3月期	
		通期実績		通期実績	
		販売 タイトル数	販売本数 (万本)	販売 タイトル数	販売本数 (万本)
内訳	PS2	35	316	12	160
	GC	2	15	0	0
	XBox	0	1	0	0
	PS3	14	164	16	192
	Wii	7	142	28	673
	Xbox360	18	182	19	228
	NDS	13	238	28	423
	PSP	28	210	14	127
	GBA	3	38	0	0
	PC	20	201	21	169
	リポート等	-	619	-	726
合計		140	2,127	138	2,699

2008年3月期 主要販売タイトル		プラットフォーム	販売本数 実績(万本)
日本	龍が如く 見参!	PS3	28.28
	古代王者恐竜キング ~7つのかけら~	NDS	18.35
	龍が如く2 PlayStation2 the Best	PS2	16.02
米国	Mario & Sonic at the Olympic Games	Wii , DS	251.13
	The Golden Compass	PS3,X360,Wii, PS2,PSP,DS,PC	96.09
	Sega Superstars Tennis	PS3,X360,Wii, PS2,DS	56.57
欧州	Mario & Sonic at the Olympic Games	Wii , DS	304.71
	The Golden Compass	PS3,X360,Wii, PS2,PSP,DS,PC	132.18
	Football Manager 2008	X360,PSP,PC	83.77

各種費用等の実績

	2007年3月期		2008年3月期		
	第2四半期 累計実績	通期実績	第2四半期 累計実績	通期実績	前期比
研究開発費	230	521	298	653	+25.3%
設備投資額	237	366	(*1) 350	(*1) 504	+37.7%
減価償却費	115	280	(*2) 296	(*2) 456	+62.8%
広告宣伝費	102	222	90	228	+2.7%

(*1) レンタル資産: 171億円 (通期実績) を含む

(*2) レンタル資産: 173億円 (通期実績) を含む

通期実績

■ 減価償却費および設備投資額が前期比で大きく増加

⇒ パチスロのレンタル資産を設備投資として認識し、当該費用を全額償却したことによる影響

■ 研究開発費が前期比で大きく増加

⇒ 引き続き海外を中心としたゲームソフトの開発費が増加

上場子会社実績



Sammy NetWorks

(連結:億円)	2007年3月期		2008年3月期		
	2Q累計 実績	通期 実績	2Q累計 実績	通期実績	
				前期比	
売上高	44.8	106.2	55.3	111.4	+4.9%
営業利益	11.8	25.2	6.4	16.9	-32.9%
営業利益率	26.3%	23.7%	11.6%	15.2%	-8.5 ポイント

(連結:億円)	2007年3月期		2008年3月期		
	2Q累計 実績	通期 実績	2Q累計 実績	通期実績	
				前期比	
売上高	78.2	152.0	79.4	168.1	+10.5%
営業利益	2.8	3.3	-3.2	-6.9	-
営業利益率	3.6%	2.1%	-	-	-

サミーネットワークス

- 増収減益
- PC向けサービス「777タウンドットネット」がコア事業に成長。
- 海外関係会社の処理を実施: 中国事業からの撤退により、特別損失計上。
これにより海外子会社の損失処理はほぼ完了。
- muPass事業が不振。サービスの選別と事業規模の縮小へ。

セガトイズ

- 国内販売はクリスマス商戦期において伸び悩み、海外販売は「爆丸」がヒットし好調に推移。
- 利益率の高い国内販売の不振と在庫処分費用の増加により、利益が大幅に減少。

(個別:億円)	2007年3月期		2008年3月期		
	2Q累計 実績	通期 実績	2Q累計 実績	通期実績	
				前期比	
売上高	37.3	135.2	111.4	253.3	+87.3%
営業利益	-11.3	-15.3	4.0	16.5	-
営業利益率	-	-	3.6%	6.5%	-

(連結:億円)	2007年3月期		2008年3月期		
	2Q累計 実績	通期 実績	2Q累計 実績	通期実績	
				前期比	
売上高	65.8	155.9	73.5	149.7	-4.0%
営業利益	6.9	16.0	4.3	8.8	-45.1%
営業利益率	10.4%	10.3%	5.9%	5.9%	-4.4 ポイント

タイヨーエレクトク

■業績V字回復

昨年比で売上・利益とも大幅回復。

■パチンコ販売好調

「CR機動新撰組萌えよ剣」の追加受注販売・「CR伝説の巫女」販売好調により、販売台数実績は7シリーズで68,213台となり、前期比10,425台の大幅増を達成。

■パチスロ市場本格参入

パチスロ「マーベルヒーローズ」の販売好調、パチスロ「伝説の巫女」のサミー提携販売実施により、販売台数実績は2機種で23,873台を達成。

トムス・エンタテインメント

■売上高:6.2億円減収

アニメーション事業における劇場映画制作本数の減少、海外販売およびビデオ販売の減少による。

■営業利益:7.2億円減益

アニメーション事業における劇場映画制作収入・海外販売収入・ビデオ販売収入の減少、製品償却費負担増、広告宣伝費の増加による。

2009年3月期計画

経営課題

パチンコ遊技機事業の強化	開発部門の強化、クオリティチェックの厳格な運用
アミューズメント施設事業の収益改善	出退店基準を明確化し、スクラップ&ビルドを戦略的に推進
	本部機能の抜本的見直しによる効率的な事業運営の追及
国内コンシューマ事業の収益改善	ラインナップ戦略の見直し
	プロデューサー制の導入、社外有力クリエイターの確保

コア事業の再生と長期的成長実現に向けた新たな経営体制に移行

- ・セガ : 臼井興胤 代表取締役社長COO
- ・サミー : 中山圭史 代表取締役社長COO

2009年3月期計画

(億円)	2008年3月期		2009年3月期			
	第2四半期 累計実績	通期実績	第2四半期累計計画		通期計画	
				前年同期比		前期比
売上高	2,310	4,589	2,000	-13.4%	4,700	+2.4%
営業利益	-43	-58	-100	-	150	-
経常利益	-39	-82	-110	-	130	-
当期純利益	-202	-524	-120	-	50	-
一株あたり純資産	1,196.21円	1,030.09円	-	-	-	-
一株あたり当期純利益	-80.44円	-208.26円	-47.63円	-	19.85円	-
一株配当金(年間)	30円	15円(45円)	15円	-15円	15円(30円)	-15円

セグメント別計画

		2008年3月期		2009年3月期			
		第2四半期 累計実績	通期実績	第2四半期累計計画		通期計画	
					前年同期比		前期比
(億円)							
売上高		2,310	4,589	2,000	-13.4%	4,700	+2.4%
内訳	遊技機	997	1,455	680	-31.7%	1,600	+9.9%
	アミューズメント機器	343	710	365	+6.4%	760	+7.0%
	アミューズメント施設	479	912	390	-18.5%	780	-14.4%
	コンシューマ	412	1,417	550	+33.4%	1,530	+7.9%
	その他	77	93	15	-80.5%	30	-67.7%
営業利益		-43	-58	-100	-	150	-
内訳	遊技機	121	84	25	-79.3%	130	+54.7%
	アミューズメント機器	18	71	20	+11.1%	55	-22.5%
	アミューズメント施設	-22	-98	-8	-	-15	-
	コンシューマ	-125	-59	-108	-	33	-
	その他	-2	-0	1	-	1	-
	消去等	-34	-55	-30	-	-54	-

セグメント別計画：遊技機事業

(億円)	2008年3月期		2009年3月期			
	第2四半期 累計実績	通期実績	第2四半期累計計画		通期計画	
				前年同期比		前期比
売上高	997	1,455	680	-31.7%	1,600	+9.9%
パチスロ (うち、レンタル売上)	788 (179)	1,037 (242)	279 (-)	-64.5% (-)	701 (-)	-32.4% (-)
パチンコ	141	281	349	+147.5%	773	+175.0%
周辺機器その他	68	138	52	-23.5%	125	-9.4%
営業利益	121	84	25	-79.3%	130	+54.7%
営業利益率	12.1%	5.8%	3.6%	-8.5ポイント	8.1%	+2.3ポイント

2009年3月期計画

パチスロ

- 2009年3月期の販売台数は、前期比13.2万台減の248,000台を計画
⇒パチスロ機新台販売市場規模を75万台と設定、現状当社グループシェアを維持
- 2009年3月期はパチスロ機の市場予測に鑑み、大型タイトル供給は見込まず
- 中長期的にマージンを改善
⇒グループ相互で筐体・部材を共通化、リユース部材点数を増加

パチンコ

- 2009年3月期の販売台数は、前期比17.2万台増の280,000台を計画
⇒パチンコ機販売市場規模を300万台と設定、当社グループシェアを拡大
- マーケットニーズに合わせた主力タイトルの供給
⇒新たな開発プロセスを経た大型タイトルを複数供給計画
⇒新枠の投入、大型タイトルの効果的なPR戦略実施
- タイヨーエレックの業績貢献
⇒堅調な販売実績、製造コスト削減等グループシナジー追求

7月に北海道で開かれる「洞爺湖サミット」の開催期間、遊技機業界において遊技機入替が自粛される影響を考慮

セグメント別計画：遊技機事業

販売実績・計画：パチスロ

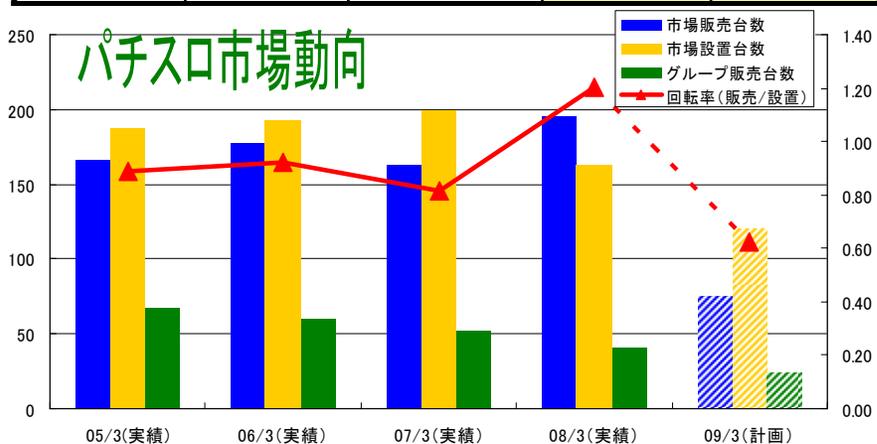
ブランド	2008年3月期		2009年3月期	
	第2四半期 累計実績	通期実績	第2四半期 累計計画	通期計画
Sammy	5機種	6機種	3機種	7機種
	147,819台	167,879台	40,000台	100,000台
RODEO	3機種	5機種	2機種	4機種
	58,336台	85,117台	20,000台	55,000台
GINZA	2機種	3機種	2機種	5機種
	76,166台	84,639台	25,000台	60,000台
TAIYO ELEC	-	1機種	1機種	3機種
	-	10,947台	5,000台	15,000台
ユニット 供給	6機種	7機種	2機種	4機種
	28,175台	32,106台	8,000台	18,000台
合計 (うち、レンタル 台数)	16機種	22機種	10機種	23機種
	310,496台 (109,342台)	380,688台 (111,334台)	98,000台 (-)	248,000台 (-)

販売実績・計画：パチンコ

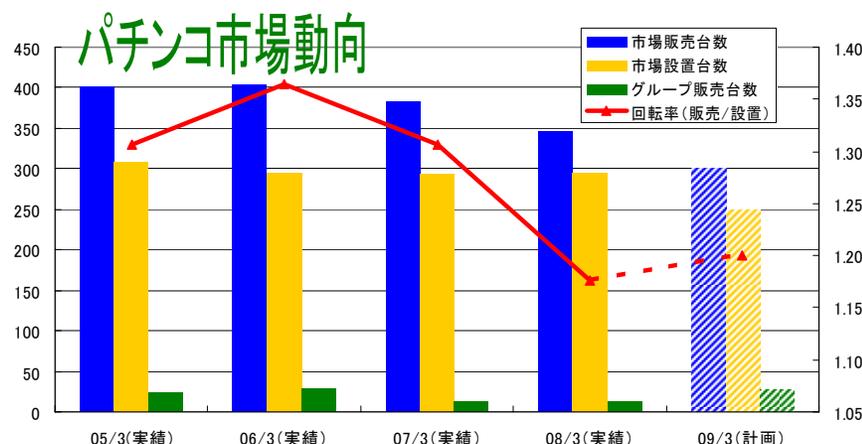
ブランド	2008年3月期		2009年3月期	
	第2四半期 累計実績	通期実績	第2四半期 累計計画	通期計画
Sammy	1機種	3機種	3機種	6機種
	51,931台	55,617台	75,000台	130,000台
GINZA	1機種	2機種	2機種	4機種
	4,710台	10,931台	10,000台	50,000台
TAIYO ELEC	-	4機種	3機種	6機種
	-	41,636台	40,000台	100,000台
合計	2機種	9機種	8機種	16機種
	56,641台	108,184台	125,000台	280,000台

* 機種数は、期中に発売開始した新機種数を示す
* ユニット供給とは、他社へのパチスロユニットの供給

パチスロ市場動向



パチンコ市場動向



* 確定値が公式に出ていないデータ、および2009年3月期市場予測は、当社推計

(億円)	2008年3月期		2009年3月期			
	第2四半期 累計実績	通期実績	第2四半期累計計画		通期計画	
				前年同期比		前期比
売上高	343	710	365	+6.4%	760	+7.0%
国内	280	607	327	+16.7%	640	+5.4%
海外	63	104	38	-39.6%	120	+15.3%
営業利益	18	71	20	+11.1%	55	-22.5%
営業利益率	5.2%	9.5%	5.4%	+0.2ポイント	7.2%	-2.3ポイント

2009年3月期計画

- 2009年3月期の売上高は、前期比7.0%増の760億円を計画
- 主力タイトルの販売を計画
 - ⇒「WORLD CLUB Champion Football」、「ガリレオファクトリー」などで増収を見込む
- 海外事業については、収益性向上を目指す
 - ⇒アジア地域における日本からの直販体制の確立
 - ⇒北米地域における現地開発体制の構築
- 製造コストの見直しを推進
 - ⇒利益率を維持しつつ、販売価格を引き下げて製品を供給するプロジェクト立ち上げ

2009年3月期 主力発売予定タイトル		
タイトル	発売時期	属性
WORLD CLUB Champion Football	2008/6 予定	トレーディング カードゲーム
ガリレオファクトリー	今期中	メダルゲーム
UFO CATCHER 8	今期中	プライズ機

(億円)	2008年3月期		2009年3月期			
	第2四半期 累計実績	通期実績	第2四半期累計計画		通期計画	
				前年同期比		前期比
売上高	479	912	390	-18.5%	780	-14.4%
(うち、海外施設売上高)	61	117	50	-18.0%	103	-11.9%
営業利益	-22	-98	-8	-	-15	-
営業利益率	-	-	-	-	-	-
セガ既存店売上高前年比	89.0%	89.0%	100.2%	-	104.3%	-
国内施設店舗数	433店舗	363店舗	342店舗	-	347店舗	-16店舗
出店数	6店舗	12店舗	4店舗	-	12店舗	-
閉店数	22店舗	92店舗	25店舗	-	28店舗	-
AM施設事業 減価償却費	77	171	59	-23.3%	139	-18.7%
AM施設事業 設備投資額	87	159	62	-28.7%	136	-14.4%

2009年3月期計画

- 2009年3月期の売上高は、前期比14.4%減の780億円を計画
- セガ既存店売上高前年比104.3%を計画
 - ⇒ 収益性・将来性の低い残りの店舗の閉店および売却を推進
 - ⇒ 本部機能の抜本的見直しによる効率的事業運営の追求
 - ⇒ 機器カテゴリー毎(ビデオゲーム、メダル機、プライズ機)の売上強化

(億円)	2008年3月期		2009年3月期			
	第2四半期 累計実績	通期実績	第2四半期累計計画		通期計画	
				前年同期比		前期比
売上高	412	1,417	550	+33.4%	1,530	+7.9%
ゲームソフト	197	948	334	+69.5%	1,030	+8.6%
ネットワーク他	215	469	216	+0.4%	500	+6.6%
営業利益	-125	-59	-108	-	33	-
営業利益率	-	-	-	-	2.1%	-
CS事業 研究開発費	164	371	194	+18.2%	378	+1.8%
ゲームソフト販売本数(万本)	491	2,699	1,030	+109.7%	3,171	+17.4%

2009年3月期計画

- 2009年3月期の売上高は、前期比7.9%増の1,530億円を計画
- 国内ゲームソフト事業については、収益性改善に取り組む
⇒ラインナップ戦略の見直し
⇒プロデューサー制の導入、社外有力クリエイターの確保
- 海外ゲームソフト事業における大型タイトル販売計画
⇒人気映画タイトルを発売計画
- 上場子会社は各社とも収益改善を見込む

2009年3月期 主要発売予定タイトル		
タイトル名	地域	販売時期
Sonic Unleashed	米国/欧州	今期中
Aliens Colonial Marines		今期中
Iron man		4月発売

ゲームソフト販売実績・計画

		2008年3月期				2009年3月期			
		第2四半期累計実績		通期実績		第2四半期累計計画		通期計画	
		販売 タイトル数	販売本数 (万本)	販売 タイトル数	販売本数 (万本)	販売 タイトル数	販売本数 (万本)	販売 タイトル数	販売本数 (万本)
内訳	日本他	14	93	37	264	17	194	37	561
	米国	7	172	49	1,206	20	427	52	1,349
	欧州	11	227	52	1,227	20	409	55	1,261
合計		32	491	138	2,699	57	1,030	144	3,171

		2008年3月期				2009年3月期			
		第2四半期累計実績		通期実績		第2四半期累計計画		通期計画	
		販売 タイトル数	販売本数 (万本)	販売 タイトル数	販売本数 (万本)	販売 タイトル数	販売本数 (万本)	販売 タイトル数	販売本数 (万本)
内訳	PS2	6	25	12	160	5	73	9	131
	GC	0	0	0	0	0	0	0	0
	XBox	0	0	0	0	0	0	0	0
	PS3	1	21	16	192	9	118	28	489
	Wii	4	18	28	673	8	122	21	404
	Xbox360	1	21	19	228	7	95	21	375
	NDS	10	65	28	423	17	248	43	608
	PSP	7	46	14	127	3	30	4	40
	GBA	0	0	0	0	0	0	0	0
	PC	3	35	21	169	8	39	18	258
	リポート等	-	260	-	726	-	306	-	868
合計		32	491	138	2,699	57	1,030	144	3,171

各種費用等の計画

	2008年3月期		2009年3月期		
	第2四半期 累計実績	通期実績	第2四半期 累計計画	通期計画	前期比
研究開発費	298	653	343	663	+1.5%
設備投資額	(*1) 350	(*1)504	113	236	-53.1%
減価償却費	(*2) 296	(*2)456	97	222	-51.3%
広告宣伝費	90	228	118	255	+11.8%

(*1): レンタル資産171億円 (2008年3月期通期実績) を含む

(*2): レンタル資産173億円 (2008年3月期通期実績) を含む

2009年3月期 計画

- 研究開発費は前期と同水準
- 設備投資額、減価償却費は大幅減少の計画
⇒遊技機事業におけるレンタル資産の影響が軽微となるため
- 広告宣伝費は増加する計画
⇒遊技機事業における主要タイトルの広告宣伝費増加

上場子会社計画



Sammy NetWorks

(連結:億円)	2008年3月期		2009年3月期		
	2Q累計 実績	通期 実績	2Q累計 計画	通期計画	
				前期比	
売上高	55.3	111.4	51.9	108.8	-2.4%
営業利益	6.4	16.9	8.1	16.7	-1.0%
営業利益率	11.6%	15.2%	15.8%	15.4%	+0.2 ポイント

(連結:億円)	2008年3月期		2009年3月期		
	2Q累計 実績	通期 実績	2Q累計 計画	通期計画	
				前期比	
売上高	79.4	168.1	72.5	167.0	-0.7%
営業利益	-3.2	-6.9	0.1	4.2	-
営業利益率	-	-	0.1%	2.5%	-

サミーネットワークス

■コア事業の収益性堅持

コア事業のアミューズメント事業(「777タウンットネット(PC)」
「サミー777タウン(モバイル)」等)は収益性を堅持

■ポイントメディア事業

主力サービス「予想ネット」のモバイル版を開始予定
第3の事業の柱への成長を目指す

■「新規企画本部」を新設

新規サービスの開発体制を強化

セガトイズ

■「大人向けエンターテイメント」市場を開拓

■「既存玩具」の差別化・活性化を徹底

■差別化された海外事業の展開を行う

■損益構造の見直しと改革により先行管理体制を強化



(個別:億円)	2008年3月期		2009年3月期		
	2Q累計 実績	通期 実績	2Q累計 計画	通期計画	
					前期比
売上高	111.4	253.3	115.0	300.0	+18.4%
営業利益	4.0	16.5	3.0	17.0	+2.5%
営業利益率	3.6%	6.5%	2.6%	5.6%	-0.9 ポイント

タイヨーエレクト

■パチンコ機でのタイヨーエレクトブランドの確立

市場のニーズに幅広く応えるべく、バリエーション豊かな機種開発を進め、タイヨーエレクトブランドの確立に向けたキラータイトルの育成・投入を図る。

■差別化されたパチスロ機の投入

前期に引き続き斬新で話題性のある機種の投入するとともに、サミー製パチスロ筐体を使用したパチスロ機の投入を図る。

■サミーとの事業提携推進

IPの育成・広告宣伝展開・部材の共通化等の提携施策を推進。



(連結:億円)	2008年3月期		2009年3月期		
	2Q累計 実績	通期 実績	2Q累計 計画	通期計画	
					前期比
売上高	73.5	149.7	75.2	160.7	+7.3%
営業利益	4.3	8.8	3.0	9.7	+10.2%
営業利益率	5.9%	5.9%	4.0%	6.0%	+0.1 ポイント

トムス・エンタテインメント

■アニメーション事業売上高:

前期比11億円、前年比10.8%の増収を見込む
内容はTV制作、劇場映画制作、ネット事業などで増収を計画

■アミューズメント事業売上高:

前期並みを計画

■営業利益:

アニメーション事業における広告宣伝費等販売管理費の大幅削減が主要因となり10.2%アップ



補足資料

会社名	セガサミーホールディングス株式会社
本社所在地	東京都港区東新橋一丁目9番2号 汐留住友ビル
設立	2004年10月1日
資本金	299億円
上場市場	東京証券取引所第1部 (6460)
発行済株式総数	283,229,476株

代表取締役会長兼社長	里見 治
代表取締役副社長	中山 圭史
取締役副会長	小口 久雄
専務取締役	石田 正
取締役	片本 通
取締役	鬼追 明夫
取締役	岩永 裕二

大株主 氏名		保有株式数	議決権比率
1	里見 治	43,569,338	17.45%
2	メロンバンクエヌエートリーテイクライアント オムニバス	33,221,522	13.30%
3	セガサミーホールディングス株式会社	31,292,007	-
4	ヒーローアンドカンパニー	20,141,569	8.06%
5	有限会社エフエスシー	14,172,840	5.67%
6	ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー	11,249,971	4.50%
7	日本マスタートラスト信託銀行(信託口)	7,601,600	3.04%
8	日本トラスティ・サービス信託銀行(信託口)	3,877,400	1.55%
9	ジェーピーモルガンチェースバンク380055	3,735,532	1.49%
10	ベアスターンズアンドカンパニー	2,978,556	1.19%

所有者別分布状況		
所有者属性	持株比率	株主数比率
金融機関	9.85%	0.07%
金融商品 取引業者	0.61%	0.05%
その他法人	7.54%	0.83%
外国法人等	37.07%	0.46%
個人・その他	33.87%	98.59%
自己株式	11.05%	0.00%

株主数
99,035名

本ページのデータは
2008年3月31日現在

会社概要(上場子会社)

会社名	上場市場	業務内容	セガサミーホールディングスの保有株式数 (議決権比率)
(株)サミーネットワークス http://www.sammy-net.jp/ 	東証マザーズ 証券コード:3745	<u><コンシューマ事業></u> 携帯電話、PCなどへの音楽関連コンテンツおよびゲーム関連コンテンツの配信サービス	24,804株 (56.3%)
(株)セガトイズ http://www.segatoys.co.jp/ 	JASDAQ 証券コード:7842	<u><コンシューマ事業></u> 玩具の企画・開発・製造・販売	11,250,000株 (52.4%)
タイヨーエレック(株) http://www.taiyoelec.co.jp/ 	JASDAQ 証券コード:6429	<u><遊技機事業></u> パチンコ・パチスロ遊技機の開発、製造、販売	(*)11,623,100株 (50.9%)
(株)トムス・エンタテインメント http://www.tms-e.co.jp/ 	名証2部 証券コード:3585	<u><コンシューマ事業・アミューズメント施設事業></u> アニメーション映像の企画・制作・販売並びに輸出、およびアミューズメント事業	23,549,000株 (55.8%)

(*) セガサミーホールディングスの100%子会社であるサミーがタイヨーエレック株式を保有

本ページのデータは
2008年3月31日現在

パチンコホール店舗数

(パチンコ機・パチスロ機併設店はパチンコ機設置店に含む)

	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年
パチンコ機設置店	15,255	14,695	13,844	12,913	12,588	12,039
パチスロ機設置店	1,249	1,381	1,773	2,252	2,086	1,546
合計	16,504	16,076	15,617	15,165	14,674	13,585

遊技機販売台数・設置台数・市場規模

		2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年
パチンコ機	販売台数	3,174,079	3,686,677	4,013,153	4,047,999	3,831,211	—
	設置台数	3,252,241	3,227,239	3,077,537	2,960,939	2,932,952	2,954,386
	市場規模(百万円)	561,506	672,055	786,535	869,940	875,009	—
パチスロ機	販売台数	1,501,894	1,842,392	1,672,049	1,786,292	1,637,853	—
	設置台数	1,606,123	1,660,839	1,887,239	1,936,470	2,003,482	1,635,860
	市場規模(百万円)	396,566	526,354	522,582	537,349	485,404	—

店舗数及び設置台数は警察庁調べ(暦年)。年間販売台数及び市場規模は矢野経済研究所調べ。

パチスロ年間販売台数マーケットシェア (%)

順位	2003年度			2004年度			2005年度			2006年度		
	メーカー	シェア	販売台数									
1	サミー	32.1	591,754	サミー	40.4	676,933	サミー	33.9	607,106	サミー	31.9	523,422
2	オリンピア	18.5	340,000	オリンピア	16.4	275,000	大都技研	13.2	236,000	大都技研	12.2	200,000
3	アルゼ	13.6	250,559	山佐	8.9	150,000	オリンピア	10.4	187,000	山佐	10.5	173,000
4	山佐	11.9	220,000	大都技研	7.8	132,000	山佐	8.4	150,000	オリンピア	9.6	158,000
5	大都技研	4.9	90,000	アルゼ	4.6	77,881	SANKYO	6.2	111,659	北電子	9.4	155,000

パチンコ年間販売台数マーケットシェア (%)

順位	2003年度			2004年度			2005年度			2006年度		
	メーカー	シェア	販売台数	メーカー	シェア	販売台数	メーカー	シェア	販売台数	メーカー	シェア	販売台数
1	三洋物産	25.2	930,000	三洋物産	22.9	920,000	三洋物産	24.7	1,000,000	三洋物産	23.2	887,000
2	SANKYO	16.4	605,589	SANKYO	21.2	849,911	SANKYO	18.3	740,320	京楽	21.0	804,000
3	大一商会	9.5	350,546	平和	8.7	350,184	京楽	9.6	390,000	SANKYO	16.6	636,105
4	平和	7.1	260,894	大一商会	7.7	308,173	ニューギン	7.9	320,000	ニューギン	6.6	253,000
5	サミー	6.7	248,533	ニューギン	6.9	278,000	サミー	7.1	288,895	大一商会	5.1	195,947
				サミー	5.8	233,049				サミー	3.5	132,981

出所: 矢野経済研究所
 * 各年の7月～翌年6月までの決算期
 (2006年度: 2006年7月～2007年6月の間に迎える決算)
 を基準として、矢野経済研究所が推計

AM機器売上高・オペレーション売上高・家庭用ゲーム機市場

(百万円)

		2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度
AM機器売上高		177,889	180,550	199,227	223,357	-
AM施設オペレーション売上高		637,744	649,223	682,458	702,857	-
ゲームセンター営業所数		10,759店	10,109店	9,515店	9,091店	8,652店
ゲーム機設置台数		428,358台	438,986台	445,025台	460,031台	474,808台
1店舗あたり設置台数		39.8台	43.4台	46.8台	50.6台	54.9台
家庭用 ゲーム	全世界ハード売上高	704,513	440,702	872,740	958,129	-
	全世界ソフト売上高	429,850	468,412	487,110	674,174	-

各売上高についてはJAMMA、AOU、NSA、CESA調べ。その他の数値については警察庁調べ(暦年)。



<http://www.segasammy.co.jp/>

[免責事項]

- 本資料における市場予測や業績見通しなどの内容は、現時点で入手可能な情報に基づき、経営者が判断したものであります。
- 従いまして、これらの内容はリスクや不確実性を含んでおり、将来における実際の業績は、様々な影響によって大きく異なる結果となりうることを、あらかじめご承知おきください。

グループの製品・サービスについては、各社のWebサイトをご覧ください
<http://sega.jp/> (株式会社セガ)
<http://www.sammy.co.jp/> (サミー株式会社)

* 本資料に記載されている会社名及び製品名等は、該当する各社の商標または登録商標です。